

政府、農お振興策として自作農ヲ獎勵し、毎年三百万
円ノ補助金ヲ支出シ、ソノ農村ノ疲弊ニ益々甚シク
爲ニ毎年五千人宛ノ農村子弟ヲ都會ニ入ルニ工場其
他ノ労働ニ從事スルノ状態ニ在リ、ナルニ印度支那ニ至
ル市場ノ自由ニ工場ヲ設テ以テ自給自足ヲ爲シ、三ノ
結果支那ノ労働者、逆ニ日本ニ未レ種々ナレ方ニ
労働ヲ換リ、ソノ状態ニ在リ、吾等労働者ノ重大ナル
秋ニ際會セハ、此特ニ當面ノ事ヲ對策ヲ講セザレバ、
夫レニ左ノ三種アリ、

第一ニ政治運動ナリ、從來ノ経済運動、ソレニハ、
勢ナキヨリ、普通進行ノ機會ニ議會主義ヲ利用
シ、無産階級ノ解放運動ヲ行フ、ソノ無産階級ニ組織
之ナリ、

第二ニ、素ル可キ議會ニ政府ノ労働組合法案ヲ提出シ、
其通過ヲ計ル、傾向アリ、該法案、資本家階級、爲ニ
スルモノニシテ、吾々労働者ニ取リテハ、何等ノ効果モ
ナラズ、却テ労働者ヲ取締リ、嚴ニスルモノナリ、而シテ資本階級ハ
該法案實施ノ曉、妥協的組合ヲ作り、吾等ニ對戦スル
ナレハ、今ヨリ之ヲ警告ス、

第三ニ、組織變更ナリ、現在ノ職業別組合ヲ以テセルニ、
全國的ニ産業別組合ニ改メ、陣容ヲ立テ直ル内容ヲ充
實スルニ在リ、吾々労働學校ノ目的ハ優秀ナルリーダーヲ
養成スルニアルヨリ、將來諸君ノ中、ソノ解放運動ニ奮
闘努力セシムニトシ、切ニ希望ス、